

オンライン観光モデル事業の実施について

令和2年10月1日
観光振興室

ビデオ会議等に用いるオンラインツールの活用が飛躍的に進んでいる中、新型コロナウイルス感染拡大防止に対応し、3密を回避して本県の魅力を発信するモデル的な手法として、自宅に居ながら本県の観光地や特産品等の多様な魅力に触れていただける「オンライン観光モデル事業」を実施します。

本日より、特設サイトにおいて第1回イベントの参加募集を開始いたします。

○第1回イベントの実施概要

1 実施内容：「芸術性の高い和菓子と伝統工芸」

「案内人」となる県内和菓子職人や伝統工芸の製造元代表とのオンラインを活用した交流を通じ、富山県のファンになっていただき、本県を訪れるきっかけづくりとする。

- ① 全国的に注目を集めている県内和菓子職人と参加者をオンラインツールでつなぎ、富山県の「和菓子」を紹介していただくとともに、参加者のリクエストに応え、職人が特別な和菓子をその場で製作
- ② 併せて、アルミ鑄造の菓子切の製作も手掛けている高岡銅器の製造元代表より、高岡銅器の歴史や文化、新たな取組みについて、製作現場等を撮影した映像を見ながら解説
- ③ 「案内人」を交えた意見交換を通じ、「和菓子」や「伝統工芸」に関する関心を高めてもらえるよう工夫
- ④ 参加特典として、当日リクエストした和菓子を含む詰合せと菓子切（「Wagashi Fork」）をそれぞれの自宅に発送

2 日 程 10月9日（金）
19時～21時15分

3 募集人数 10名

4 参加費 3,000円

5 応募方法 特設サイト（<https://www.online-toyama.jp>）から申込み
（応募多数の場合は抽選を予定）

※ 当日は、和菓子職人の店舗（引網香月堂古沢本店）から菓子製作や交流の様子を配信します（現地での取材も可能です）。

○今後の事業スケジュール

県内各地域をテーマとしたオンラインイベントを複数回実施予定
（10月下旬に第2回イベントを開催予定）

○第1回イベント出演者

引網康博 Yasuhiro Hikiami

引網香月堂4代目

大正8年に高岡市の伏木港にて創業。現在は4代目店主を中心に、和菓子が持つ面白さをお伝えするべく活動している。

店舗では、お茶席菓子から創作菓子、季節のお菓子まで幅広く調製し、現在は富山県内にて三店舗（富山市、射水市、高岡市）を営んでいる。

和菓子のワークショップや講座の講師を務め、国内やアジアにて

お菓子作りのデモンストレーションなどを行い、和菓子文化の発信をするべく活動している。

- ・東京事変（アーティスト）のCDジャケット写真
- ・ドラマ「私たちはどうかしている」（日本テレビ系）に登場



四津川製作所 Yotsukawa Seisakusho

引網氏と連携（デザイン等に参画）し、アルミ鑄造の菓子切の製作も手掛けている。

400年余りのモノづくりの伝統が息づく富山県高岡市。四津川製作所は、高岡銅器発祥の地である高岡市金屋町で代々続く高岡銅器製造元。花器、香炉、置物、鉄瓶など暮らしを彩る品々をはじめ、様々な金属工芸品の企画制作・販売をおこなっている。

3代目の四津川元将（もとまさ）・晋（すすむ）兄弟は、創業当時から受け継ぐ雅号「喜泉」に込められた、人々の暮らしに喜びと潤いを添えたいという思いを引き継ぎつつ、現代のライフスタイルに合った新たなブランド「Kisen」を立ち上げ、国内外での販売を展開している



○作品例

- 木と銅器を組み合わせたデザイン性の高いグラス
- 鑄物とガラスを組み合わせたワイングラス

